

## 平成23年度第5回伊勢市環境審議会 概略

日 時:平成23年10月19日(水) 18:10~19:30

場 所:伊勢市役所東庁舎4階 4-3研修室

出席委員(五十音順):

天野委員、大西委員、岡委員、金田委員、川端委員、竜田委員、玉串委員、堀井委員、朴会長、松月委員、山本委員

事務局:

白木環境生活部長、山村環境生活部参事、坂本環境課副参事、環境課環境政策係 中内、松村、高橋

※【 】内は議事録の該当頁

事務局から、当日資料として“答申書(案)”と“答申(案)\_エネルギー地産地消”を配布。

- ▼ 前回審議会からの経過と本日審議会の予定【1-3 頁】
- ▼ 答申(案)の文言整理について【3-18 頁 ※修正内容は次頁】
- ▼ 市長答申【18-21 頁】
- ▼ 地球温暖化防止実行計画(区域施策編)に関して【16-17 頁、22 頁】

以上

議事録については、別添のとおり。

## 答申(案)の修正箇所一覧

	配布(案)【修正前】	答申内容【修正後】
答申書	1.エネルギー消費量の削減目標	1.エネルギーの削減目標に関して、以下のことを求めます。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>今回の答申は、地球温暖化防止実行計画(地域施策編)の一部として、エネルギーに関する地産地消の取組について答申するものであり、目標設定及び取組推進については、地球温暖化防止の観点から、電気・ガスなどのエネルギー全体を考慮して行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今回の答申は、地球温暖化防止実行計画(区域施策編)の一部として、エネルギーに関する地産地消の取組について答申するものであり、目標設定及び取組推進については、地球温暖化防止の観点から、電気・ガスなどを含めたエネルギー全体を考慮すること。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>エネルギー消費量の削減目標については、2020年度に30%削減(2007年度比)を設定します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>エネルギー消費量の削減目標については、2020年度に30%削減(2007年度比)を設定すること。</li> </ul>
2. エネルギーの地産地消の推進に関して	2. エネルギーの地産地消の推進に関して	2. エネルギーの地産地消の推進に関して、以下のことを求めます。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>太陽光発電の普及促進を推進します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>太陽光発電の普及促進</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>省エネ・節電の啓発を推進します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>省エネ・節電の啓発</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境教育(次世代育成)を推進します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境教育(次世代育成)の推進</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>市の施設への太陽光発電設備の設置や節電活動など、市が率先して取り組むとともに、太陽光発電設備設置促進等の予算重点配分、推進部署の新設など、市としての明確な意思が感じられる措置を講じることを求めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市の施設への太陽光発電設備の設置や節電活動など、市が率先して取り組むとともに、太陽光発電設備設置促進等の予算重点配分、推進部署の新設など、市としての明確な意思が感じられる措置を講じること。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>各地で実施されている新エネルギーに関する様々な検討、実験等についての情報把握に努め、機を逃さないよう迅速・柔軟に対応することを求めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各地で実施されている再生可能エネルギーに関する様々な検討、実験等についての情報把握に努め、機を逃さないよう迅速・柔軟に対応すること。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>国・県、企業等の動きを適時把握し、取組の追加・見直し等が必要と判断した場合は、柔軟な対応を行うことを求めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国・県、企業等の動きを適時把握し、取組の追加・見直し等が必要と判断した場合は、柔軟な対応を行うこと。</li> </ul>	

### 答申(案)の修正箇所一覧

	配布(案)【修正前】	答申内容【修正後】
答申(案) “エネルギーの地産地消”  4頁目	★学習環境充実事業 各校の取組により削減された経費については、学習環境の充実に活用する仕組みを導入します。	★学習環境充実事業 各校の取組により削減された経費については、学習環境の充実に活用する仕組みを導入します。